

平成24年度決算審査意見書

1. 審査期日 平成25年8月6日・8日・9日 (3日間)

2. 審査の対象

(1) 平成24年度鳥取県西伯郡日吉津村公共下水道事業特別会計決算及び関係帳簿、証書類

(2) 平成24年度実質収支に関する調書

3. 審査の方法

(1) 平成24年度会計決算計数の確認及び適否

(2) 歳入歳出予算執行の状況及び財政運営状況の適否

4. 審査の結果

審査に付された平成24年度鳥取県西伯郡日吉津村公共下水道事業特別会計歳入歳出決算書及び附属書類は関係諸帳簿及び証書類と符号しており、決算は計数的に正確であり内容も適正に処理されているものと認められる。

5. 審査の総括的意見

決算状況は歳入総額 233,656 千円（千円未満切捨て。以下同じ。）、歳出総額 233,225 千円で差し引き歳入歳出差引額は 431 千円となっている。一般会計からの繰入額は前年度を 7,700 千円上回る 92,000 千円であり、抑制した財政運営が求められる。

公共下水道維持管理事業は前年度を 3,730 千円上回る 39,915 千円で運営され、施設の機能維持が行われている。下水道の利用形態をみると処理可能戸数 1,097 戸、水洗化戸数 1,071 戸、水洗化率 97.6%で、前年度に比べ処理戸数は 45 戸と増加している。

平成24年度は公共下水道使用料全体の収入割合は前年度と比較して0.51ポイント減少、現年度分は0.12ポイント増加となっている。また、集合住宅で住民票を移さない転入転出等の課題が認められるが、公共下水道使用料の未納解消に向け、特に滞納繰越分の徴収に努力をされたい。

その他に、昨年度より施設の長寿命化工事が着手され施設、設備の改良がされている。

*平成24年度会計歳入歳出決算

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	歳入決算額		歳出決算額		差引 B-C
		金額 B	(B/A)	金額 C	(C/A)	
24	237,704,000	233,656,722	98.3	233,225,174	98.1	431,548
23	211,699,000	204,934,031	96.8	204,630,641	96.7	303,390
増減	26,005,000	28,722,691	前年度比 114.0	28,594,533	前年度比 114.0	128,158